

シンフォニックバンド レクチャーコンサート

SYMPHONIC BAND LECTURE CONCERT



人の息で創る芸術。 ～吹奏楽長崎の総力を結集!～

◎プログラム

- 第1部 **カルメン組曲** [指揮] 高橋 徹
(G.ビゼー/高橋 徹 編曲) [演奏] シンフォニックバンドながさき
- 第2部 **音楽体験談レクチャー企画と金管アンサンブルステージ**
白水大介とローズ プラス クインテット
- 第3部 **交響詩「ローマの松」** [指揮] 高橋 徹
(O.レスピーギ/木村吉宏 編曲) [演奏] シンフォニックバンドながさき、白水大介

客 演 指 揮 **高橋 徹** 客 演 **白水大介**
 演 奏 **シンフォニックバンド
ながさき** (ナガサキウインドオーケストラ
&長崎市民吹奏楽団)

2006年12月10日(日)

14:00開演 13:00開場
場所/長崎ブリックホール 大ホール

入 場 料 一般/1,000円 中学生・高校生/500円 小学生/無料
※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取り扱い

長崎ブリックホールチケットカウンター、浜屋プレイガイド、
くさの書店(西友道/尾店、チトセピア店)、絃洋会楽器店、アルス楽器長崎店、シマムラ楽器店

主催/シンフォニックバンドレクチャーコンサート実行委員会
 後援/長崎県、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、九州吹奏楽連盟、長崎県吹奏楽連盟、長崎新聞社、朝日新聞社、
 西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、
 KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、長崎県音楽連盟(順不同)
 [お問い合わせ] 長崎市文化振興課/TEL.095-842-3782 <http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/brick>

シンフォニック・バンド・レクチャーコンサート

これはスゴイ!一人の息が楽器を通るとき振動を呼び起こして音を作り、隣の人との息とブレンドされてハーモニーとなり、遠くの人と共鳴していわゆる響き合い、「息の合った演奏」をする。吹奏楽って素晴らしい。「カルメン」のようなオペラも、「ローマの松」のような管弦楽曲も難なくこなしてしまう。白水氏の息が楽器に語り掛けた時、トランペットはどのような夢を与えてくれたのだろうか。白水氏の話を含みながら音楽会は進んでいく。人間の息で造った芸術”吹奏楽”これはスゴイ!



〔指揮〕高橋 徹
Tohru Takahashi (Conductor)

1958年生まれ。1982年大阪音楽大学大学院修士課程作曲専攻修了。現在、大阪音楽大学助教授、21世紀の吹奏楽「饗宴」実行委員会会員。作曲を近藤圭氏に、管弦楽法を大栗裕氏に、指揮を小泉ひろし、辻井清幸の両氏に師事。指揮者としては吹奏楽以外にもオペラ、オーケストラ、弦楽合奏、マンドリンオーケストラ、合唱、邦楽の合奏など幅広く活動をしており、特に新作初演を多く手がけている。現在は一つのバンドに籍を置くことなく全国に赴き、バンドの客演指揮・指導、更には指揮法や編曲などのクリニシャンとして活動を行っている。



〔トランペット〕白水大介
Daisuke Shirozu (Trumpet)

長崎県生まれ。長崎大学教育学部中学校教員養成課程数学専攻科にて代数学(特に群論)を鷲尾忠司氏に師事。卒業論文「シローの定理について」を発表し好評を博す。長崎大学を卒業と同時に関西フィルハーモニー管弦楽団にトップ奏者として入団。PMF1999に参加。ハンス・ベーター・シュー、ロルフ・スドヴィグのマスタークラス修了。第5回宮崎国際室内楽音楽祭に参加。ラインホルト・フリードリヒのマスタークラス修了。2003年、長崎と宝塚(ベガ・ホール)でトランペトリサイタルを行う。2005年、藤岡幸夫指揮、関西フィルハーモニー管弦楽団とハイドン作曲トランペット協奏曲を共演。第25回長崎県新人発表演奏会において優秀賞を受賞。第8回松方ホール音楽賞選考委員奨励賞を受賞。

これまでにトランペットを本村孝二、早坂宏明、奥山泰三、チャールズ・シュリューターの各氏に師事。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団トップ奏者。プラススカラズ大阪、京都トランペットグループ「Summer Breeze」メンバー。



●ローズ ブラス クインテット S-ROSE²BRASS QUINTET

2002年関西フィルハーモニー管弦楽団トップ奏者の白水氏が「ブラス・クインテットを勉強したい」という思いから関西を中心に活躍する選りすぐりのメンバーを集めローズ・ブラスクインテットを結成。ロゴマークの「S-」はシローズ(白水)の意味も込められている。「ROSE」はもちろん花のバラのことでイメージカラーになっており衣装にも取り入れられている。「ROSE」について二乗はメンバーのプライベートに関してはあまり共通点も無く性格・趣味などがバラバラである所からきている。唯一、全員タバコを吸わない事と、演奏の息がピッタリ合う事が一致する。オリジナルを中心としたプログラムはローズ・ブラス・クインテットのこだわり。年1回のペースで定期演奏会を開催。今、関西で注目を集めているアンサンブルの一つである。

〔トランペット〕白水大介 Daisuke Shirozu (Trumpet) [ホルン]中川直子 Naoko Nakagawa (Horn) [チューバ]川岸三哲 Misata Kawagishi (Tuba)
〔トランペット〕福中 明 Akira Fukunaka (Trumpet) [トロンボーン]比嘉直樹 Naoki Higa (Trombone)

●シンフォニックバンドながさき…今回のコンサートのために、ナガサキウインドオーケストラと長崎市民吹奏楽団が中心となって結成されたシンフォニックバンドです。

●ナガサキウインドオーケストラ

1999年4月に創設された若い吹奏楽団。常任の指揮者を置かず、複数の指導者のもとで多様な音楽性に触れながら確実に成長を続けている。春の定期演奏会、夏のコンクール等一定の評価を得ているが、特に冬のアンサンブル演奏会は新しい企画として注目されている。

■お問い合わせ/TEL.095-883-0123(西川)
<http://www.geocities.co.jp/MusicHall-Horn/3256/>



●長崎市民吹奏楽団

1974年に前進の長崎シンフォニックバンドとして活動を開始、一昨年で30周年を迎えた。2000年のプロ野球オールスター開会式、アミュプラザオープニングセレモニーなどへも出演。春・秋の演奏会、チャリティーコンサート、各種依頼演奏への出演と幅広い活動を行っている。

■お問い合わせ/090-7162-6352(橋本)
<http://www.ncsb.squares.net/>

